

BM 美術の杜 Vol.49

本書は季刊の美術雑誌で、本号は2019年春号として発刊された。その特集「今、注目の受賞アーティスト」のなかで、2019年「ミラノ・レオナルド500」開催記念『レオナルド国際芸術大賞』の受賞者として和慶師が紹介されている。

その解説文を見ると「……全身から放射される仏性（それは仏師の魂と一体）の厳かさは、石仏表現の伝統を一新する。……（掲載写真の『炎玉童合掌地蔵菩薩と八体雲中菩薩』は）アジアの現代仏教芸術に、今一度、原初の仏像彫刻の“仏心”を再生した偉大な傑作と言えるだろう」（評論はフランス芸術協会のクリスティヌ・モノー氏）と高い評価を得ている。

「ミラノ・レオナルド500」は、イタリア・ルネサンス期を代表する芸術家レオナルド・ダ・ヴィンチの没後500年に当たる2019年に開催された企画で、日本人アーティストのなかから日伊の芸術・文化交流発展、向上の架け橋として、世界的にアートを通じて活躍・貢献し「現代における傑作」を生み出した彫刻家として、和慶師が選ばれた。

発行元：美術の杜出版(株)

体裁：変形A4判、308頁

掲載作品：炎玉童合掌地蔵菩薩と八体雲中菩薩、童地蔵菩薩跪座像（大英博物館蔵）、聖観音菩薩画の一部（同）、鳩と扇（三ヶ根観音太山寺蔵）

価格：本体1,852円＋税

発行：2019年5月



2020 画廊・コレクターが推奨する 現代人気美術作家年鑑

本書は日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の分野で活躍する美術作家を掲載しており、和慶師はその人名録とともに、「現代人気作家特選ギャラリー」（彫刻・工芸部門）の一人として紹介されている。和慶師の評価額は、等身大胸像で1,000万円となる。

発行元：美術の杜出版(株)

体裁：A4判変形、784頁

掲載作品：十一面観音菩薩立像（浄名寺蔵）、創作・写経大師立像と龍神の親子像（津照寺蔵）＝右、幸せを呼ぶ福来路（個人邸）、創作・救世諸尊（ハワイ浄土宗別院）

価格：本体5,000円＋税

発行：2020年2月

